

編集後記

◇『奈良史学』二十四号をおとどけします。

本号は、守山記生先生の退職記念号として編集をしました。が、ご承知のように、二〇〇六年一〇月七日に先生がお亡くなりになりましたので、はからずも、追悼号にもなってしまうました。痛恨のきわみではありますが、あらためまして、先生のご冥福をお祈りしたいと思います。

◇さて、本号には、その守山先生の教え子おふたりにご寄稿をいただきました。嶋中博章氏と杉浦武仁氏です。ともに奈良大学をご卒業後、関西大学大学院にすすまれ、西洋史学界の最前線で活躍する新進気鋭の研究者として高い評価をうけられています。

このような方々を数多く育てられてきたということから、守山先生が奈良大学でどこされてきた教育が、いかに質の高く、それでいて人間味あふれた温かなものであったかがうかがわれます。

◇なお、本号冒頭の年譜・著作は、守山先生ご自身の手になるものです。四月の段階ですでにご用意いただき、何回かのご訂正をいただきました。最後のご原稿といえるのか

もしれません。

◇本号には、嶋中・杉浦論文以外にも多数、力作をお寄せいただきました。森田憲司論文・丸山幸彦論文は、史学科専任教員によるものです。また、清水教好論文は、非常勤講師でお世話になっている先生によるもの、そして、利行権美論文は、昨年度の卒業生によるものとなります。

◇なお、本号の奥付は、例年と異なり、二〇〇七年一月三十一日となっています。ご注意ください。(河)

奈良史学 第二十四号

二〇〇七年一月三十一日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 丸山幸彦

奈良市山陵町一五〇〇 奈良大学文学部内

〒六三一―八五〇二

TEL 〇七四二―四四―二五二(代)

振込 〇〇九九〇―二一三一五九四九

印刷所 株式会社昭文社

奈良市柏木町一七六一

〒六三〇―八〇三二

NARA JOURNAL OF HISTORY

NARA SHIGAKU

Commemorative Issue in Honor of
Professor Norio MORIYAMA

No. 24

2006

CONTENTS

**Biographical Sketch of Professor Norio MORIYAMA
and List of Publications** (2)

Articles

Les Mémoires du cardinal de Retz comme document historique
.....Hiroaki SHIMANAKA (7)

Die Schenkungsurkunde des Bischofs Tello von Chur
.....Takehito SUGIURA (33)

*The inscribed tombstones as the genealogical source of the Song dynasty
-An inquiring into the newly excavated tombstones from Linhai (臨海)-*
.....Kenji MORITA (53)

*The Arrival of the Hachisukas and the Local Resistance against their
New Rule in the Shikoku Mountainous Area*
.....Yukihiko MARUYAMA (79)

*Bitō Jitsyū's Ideological World: An Intellectual Wandering from the Chinese
Ideologies in the Ming-Qing Transition Period to the Japanese Chu Hsi
Studies among the Warrior Class in the Edo Period*
.....Noriyoshi SHIMIZU (105)

*An Investigation into the Anniversary of Emperor's Death <国忌 (koki)>
in the Reign of the Emperor Kanmu*
.....Kayami TOSHIYUKI (119)

Department's news

Edited and Published

by

THE NARA DAIGAKU SHIGAKUKAI
(The Historical Society of Nara University)

office: 1500 Misasagi, Nara, Japan